

# 自然の力を活用した 気候変動対策

三菱商事は、自然の力を活用した気候変動対策(NCS<sup>※</sup>)を社会貢献活動の一環として開始しました。

NCSにはさまざまな手法がありますが、当社が目じたのは、土壌や森林に貯留されるCO<sub>2</sub>が大気中に放出されることを防ぐ手法です。南アフリカとカナダで実施している活動では、CO<sub>2</sub>対策と同時に、生物多様性の保全と地域社会の発展も目指しています。

※ Natural Climate Solutionsの略。

## 生活の質向上も目指す 南アフリカ放牧地回復プロジェクト

急速に人口が増加する南アフリカのダーバン近郊。同地では放牧の増加で放牧地が減少しており、CO<sub>2</sub>吸収量の低下と、土壌に蓄えられたCO<sub>2</sub>の放出が懸念されています。本プロジェクトでは、地域コミュニティと協力し放牧地の保全に取り組みます。保全を通して、牧畜の質向上や水質改善といった、地域住民の生活向上効果も期待されています。



(写真上下2点とも)  
©コンサベーション・インターナショナル  
/ Tessa Mildenhall

パートナー コンサベーション・インターナショナル(米国の環境NGO)

## 生物多様性の保全にも寄与 カナダ原生林保全プロジェクト

カナダ西部のブリティッシュコロンビア州、及びユーコン準州に跨る広大な原生林の保全に取り組みます。手付かずの貴重な森林の健全な生態系を守り、CO<sub>2</sub>の吸収量を保持し、



かつ炭素の放出を防ぎます。同時に、プロジェクト対象地域の先住民の協力を得つつ、専門性の高いスタッフが、森林に暮らすサケ、クマ、カリブーなど、豊かな生物多様性の保全も行います。



(写真上下2点とも)  
©Wildlife Conservation Society

パートナー ワイルドライフ・コンサベーション・ソサイエティ(米国の環境NGO)